

野田地域感染症情報



NODA Public Health Center

全国の麻疹発生状況について

愛知県内で発生している同一施設での患者合計が計16名に増加しています！！ (3/10時点)

愛知県内にある県立高校で発生している麻疹の集団発生について、現在、生徒14名、教員1名、業者1名の計16名に拡大しています。

- [愛知県 麻疹\(はしか\) 患者の発生について](#)
- [愛知県麻疹・風しん患者発生報告状況 \(2026年\)](#)

千葉県でも新たに2件の麻疹患者が発生しました！！ (2/27、3/4報道発表)

県内でも新たに習志野保健所および印旛保健所管内でそれぞれ麻疹の患者が発生しています。

- [千葉県 麻疹\(はしか\) 患者の発生について \(3/4\)](#)
- [千葉県 麻疹\(はしか\) 患者の発生について \(2/27\)](#)

その他、全国で麻疹の報告が相次いで発生しています！！

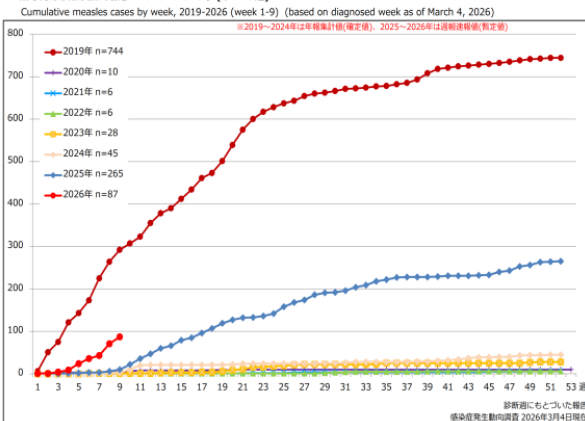
- [大阪府2/24 \(40代女性、発症2/13、渡航歴なし、ワクチン歴なし\)](#)
- [横浜市2/24 \(20代男性、発症2/13、渡航歴なし、ワクチン歴不明\)](#)
- [豊橋市2/24 \(10代男性、発症2/23、2/8発症者の接触者、渡航歴なし、ワクチン歴2回\) \(50代女性、発症2/23、2/8発症者の接触者、渡航歴なし、ワクチン歴不明\)](#)
- [東京都2/26 \(40代男性、発症2/18、渡航歴なし、ワクチン歴不明\)](#)
- [さいたま市2/27 \(20代男性、発症2/13、渡航歴なし、ワクチン歴不明\)](#)
- [川口市3/3 \(20代男性、発症2/25、渡航歴なし、ワクチン接種なし\)](#)



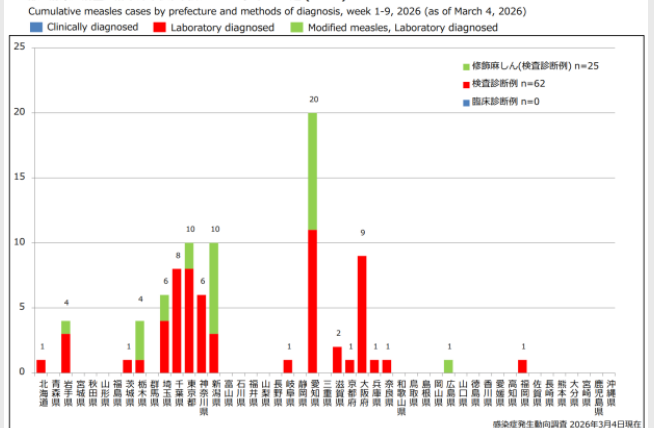
麻疹発生動向調査

国立健康危機管理研究機構の麻疹発生動向について、第9週までで全国で87例の報告があがっています。

1. 麻疹累積報告数の推移 2019~2026年 (第1~9週)

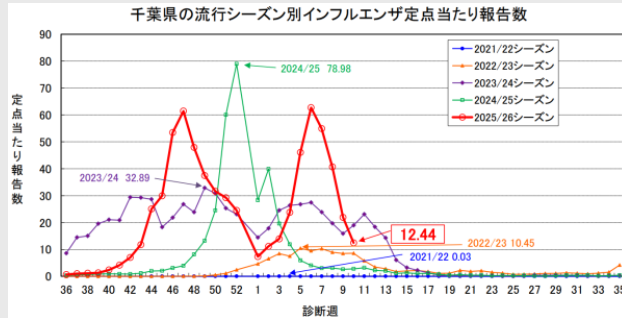


4. 都道府県別病型別麻疹累積報告数 2026年 第1~9週 (n=87)

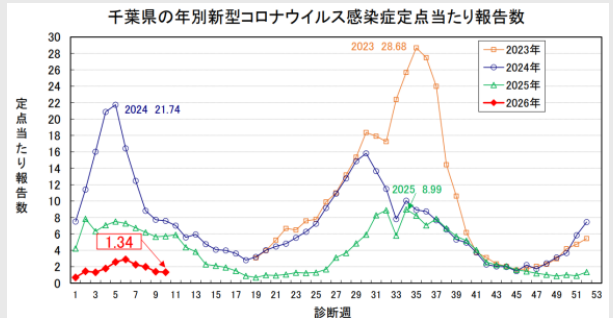


インフルエンザ&新型コロナウイルス感染症発生状況

第10週の千葉県内インフルエンザ発生状況



第10週の千葉県内新型コロナウイルス感染症発生状況



▼ 引用・参考: [千葉県感染症情報センター](#)

春休みを利用した海外などへの渡航について

春休みを利用して海外へ渡航される方が増えることが予想されます

海外では、我が国に常在しない感染症や我が国よりも高い頻度で発生している感染症が報告されており、海外滞在中にこれらの感染症への感染を防止するためには、その予防方法等の情報をご確認いただくことが重要です。

▼ 参考:

- [厚生労働省検疫所ホームページ FORTH \(For Travelers' Health\)](#)
- [厚生労働省ホームページ「海外へ渡航される皆様へ」](#)
- [厚生労働省ホームページ「海外渡航者向け啓発ツール」](#)

※海外渡航者向けポスター・リーフレットを掲載しています。

AMR (薬剤耐性 (Antimicrobial Resistance)) 情報

薬剤師ならではの強みと視点を要に、チームで抗菌薬適正使用を支援

薬剤師によるAST (Antimicrobial Stewardship Team: 抗菌薬適正使用支援チーム) 活動の事例を紹介します。第1回で取り上げるのは中津市民病院 (大分県) における取り組みです。同院ではAST活動の柱となる業務を薬剤師が担い、チームで抗菌薬の適正使用を支援してきました。取り組みの実際について、薬剤科の上ノ段友里先生へのインタビューが掲載されています。

▼ 引用・参考: [AMR臨床リファレンスセンター](#)

野田保健所管内感染症発生状況

定点把握対象の五類感染症

千葉県感染症天気図 2026年 第10週
 定点当たり報告数=報告数/定点医療機関数

上段は定点当たり報告数
 下段は報告数

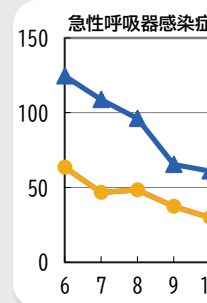
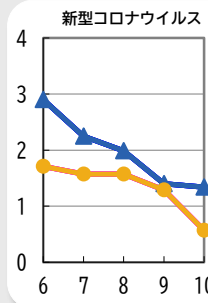
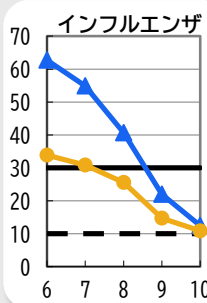
定点	疾病名	流行状況	コメント	10週	9週	8週	7週	6週
眼科	眼科定点医療機関数			34	34	34	34	34
	急性出血性結膜炎			0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎		野田(6.0)、市川(1.3)、山武(1.0)	0.44	0.44	0.56	0.29	0.47
				15	15	19	10	16

全数把握疾患			結核		
3類	4類	5類	活動性肺結核 喀痰塗抹 (+)	活動性肺外結核 喀痰塗抹 (-)	潜在性結核
0	0	2	0	1	0
梅毒1件、百日咳1件			0	1	0

参考文献リンク集

- ▶ [国立健康危機管理研究機構 感染症発生動向調査週報 \(IDWR\) 最新版](#)
- ▶ [厚生労働省・検疫所FORTH](#)
- ▶ [厚生労働省 感染症情報](#)
- ▶ [国立感染症危機管理研究機構 \(JIHS\)](#)
- ▶ [AMR臨床リファレンスセンター](#)
- ▶ [千葉県感染症情報センター](#)
- ▶ [感染対策共通プラットフォーム \(J-SIPHE\)](#)
- ▶ [診療所版J-SIPHE | OASCIS](#)

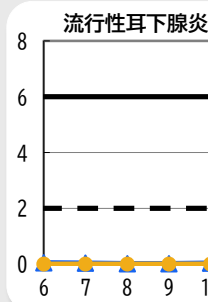
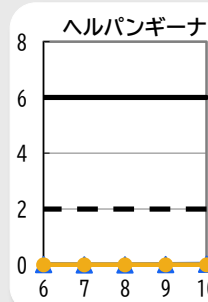
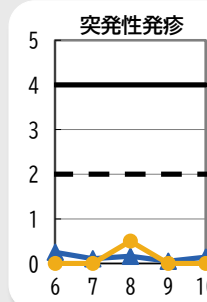
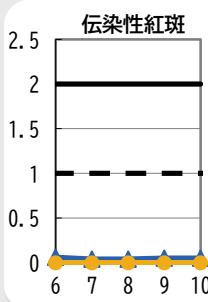
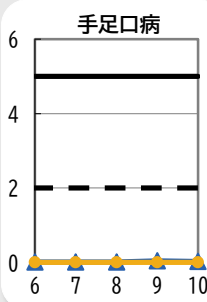
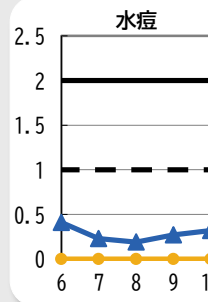
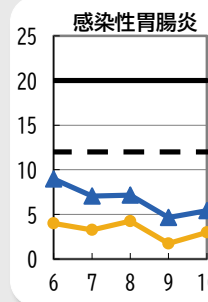
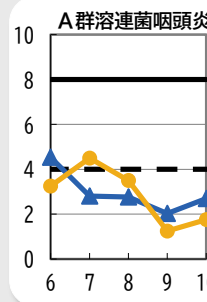
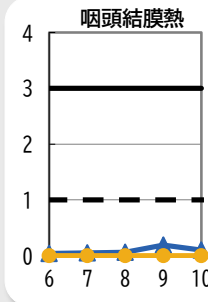
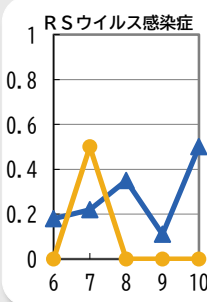
急性呼吸器感染症



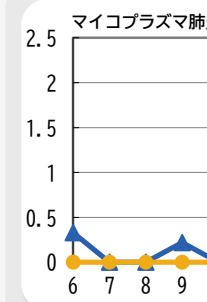
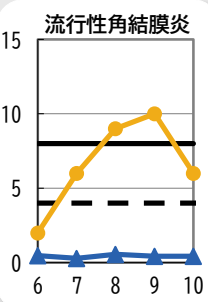
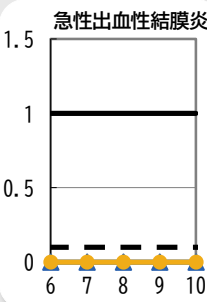
● 管内 --- 解除基準値
▲ 県全体 — 警報基準値

マイコプラズマ肺炎は基幹定点医療機関のみ報告（野田保健所管内に基幹定点はありません）
RSウイルス感染症・マイコプラズマ肺炎・新型コロナウイルス感染症は警報基準値等の設定はありません。
令和7年4月7日より定点報告疾患に「急性呼吸器感染症」が追加されました。

小児科



眼科



基幹病院

(グラフの見方)

※疾患により警報基準値は異なります
グラフの横軸は、「週数」を表します。
また、縦軸は「定点あたり報告数（患者数）」を表します。「定点」とは、保健所に患者の発生を報告してくれる医療機関のことで、「定点あたり報告数」とは、定点一か所から一週間にどの位の患者報告があったかの平均値を表します。この数値により野田保健所管内の当該感染症の流行状況が把握できます。「定点あたり報告数」が警報基準値を超えるようであれば、当該感染症が非常に流行していることを表します。